

2020年10月20日

山口県知事

村岡 嗣政 様

原発に反対する上関町民の会
共同代表 山根 善夫
共同代表 村田 喜代子
上関原発を建てさせない祝島島民の会
代 表 清水 敏保
上関の自然を守る会
共同代表 高島 美登里
共同代表 山本 尚佳
原発いらん！山口ネットワーク
代 表 小中 進
原水爆禁止山口県民会議
議 長 榊本 康仁

上関原発計画予定地の海上ボーリング調査申請の不許可を求める申し入れ

平素から、県政発展と県民の安全や公共の福祉向上のために尽力されておられることに対し、心より敬意を表します。

さて、中国電力は、2019年6月に公有水面埋立免許の延長を申請し、山口県はこれを許可しました。続いて、中国電力は、同年10月に海上ボーリング調査に必要な上関原発予定地海域の占用許可を申請し、これも山口県は許可しました。調査自体は、準備作業も行われないうちに、同年12月に山口県へ占用許可廃止を届け出て、調査は一時中断されていましたが、2020年10月7日、中国電力は、再び海上ボーリング調査に必要な許可申請書を山口県に提出しました。

2011年3月の福島第一原発事故以降、原発新設をめぐる情勢は大きく変わり、2018年7月に閣議決定された国のエネルギー基本計画にも上関原発を含む新增設は盛り込まれていません。さらには自然環境に与える影響を鑑みても、上関に原発を建設する必要はないと考えます。

については、上関原発計画予定地の海上ボーリング調査申請を不許可にされるよう下記のとおり申し入れますので、特段の対応をいただくよう要請します。

なお、回答につきましては、申し入れ当日の回答に加えて、書面でも行われることを要請します。

申し入れ事項

1. 上関原発予定地の海上ボーリング調査申請を不許可とすること
2. ナメクジウオ(環境省レッドリスト 2017 絶滅危惧種Ⅱ類)を始めとする希少生物の保護について、県が主体性をもって事業者に指導すること